

臨床実践能力評価表・レベルⅠ（新人）				氏名		評価者					
目標	内視鏡検査・治療に伴う基本的な看護を助言や支援を得ながら実践できる			年 月 日		年 月 日					
	項目(41)			自己評価		上司評価					
看護実践能力	知識	理論的知識	①バイタルサイン・検査データなどの正常値がわかる	4	3	2	1	4	3	2	1
			②消化器の解剖・生理・主な疾患の病態・生理がわかる	4	3	2	1	4	3	2	1
			③看護についての基本的知識を理解している	4	3	2	1	4	3	2	1
			④主に身体的側面の知識が活用できる	4	3	2	1	4	3	2	1
	知識	実践的知識	①直面した状況から学習できる	4	3	2	1	4	3	2	1
			②直面した状況の関連性の結びつけができる	4	3	2	1	4	3	2	1
			③収集したデータが対象の何を意味しているかを理解し活用できる	4	3	2	1	4	3	2	1
			④収集したデータや身体上の変化を観察し、報告できる								
	判断		①断片的だが状況把握ができる	4	3	2	1	4	3	2	1
			②状況は変化するものとして捉えられる	4	3	2	1	4	3	2	1
			③助言を得ながら優先順位の決定ができる	4	3	2	1	4	3	2	1
			④対象の身体状況の全体を注目することができる	4	3	2	1	4	3	2	1
			⑤対象の心理的負担が理解できる	4	3	2	1	4	3	2	1
	行為		①対象のニーズに関心を持つことができる	4	3	2	1	4	3	2	1
			②指導を受けることによって、対象のニーズに合わせることができる	4	3	2	1	4	3	2	1
③融通性やスピードに欠けるが指示を受けながら偶発的な出来事に 対応できる			4	3	2	1	4	3	2	1	
④対象及び家族に実施しようとする行為について説明し、同意を得て 実践できる			4	3	2	1	4	3	2	1	
⑤自分の責任を明確にするために対象に担当であることを伝える			4	3	2	1	4	3	2	1	
⑥助言を得ながら自分の行為を振り返ることができる			4	3	2	1	4	3	2	1	
⑦行為をすることで内視鏡看護師として満足感を得ることがある			4	3	2	1	4	3	2	1	
マネジメント能力		①内視鏡室の概要・看護目標・体制について理解できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		②内視鏡室の部署目標達成の為に活動に参加できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		③内視鏡室の環境・物産について気付いたことがあれば報告できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		④部署における経済的側面を知り注意を払うことができる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		⑤カンファレンスに参加できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		⑥チームメンバーとしての自分の役割を理解し行動できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		⑦内視鏡室の安全な検査環境が提供できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		⑧緊急時は、指導をうけながら対処できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
人間関係調整能力		①患者・家族の話を関心を持って聞くことができる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		②患者・家族にわかりやすく適切な方法で説明できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		③医療チームのなかで意思疎通を図り、協働できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
教育・研究能力	自己	①部署の勉強会で学習できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		②院内の教育プログラムに沿って学習できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		③社会人・職業人としての常識的な態度が理解できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		④自己の学習ニーズに沿って自己学習できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
	他者	①患者ケアに関わる体験を同僚と共有できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		②受けた教育の内容を同僚と共有できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		③部署での学習ニーズを理解し企画に参加できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
	患者	①決められたマニュアルに沿って指導・教育ができる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		②質問や問題点に対しては助言を得ながら実施できる	4	3	2	1	4	3	2	1	
		③内視鏡室の業務改善や研究活動を知っている	4	3	2	1	4	3	2	1	
研究	②院内外の研究発表会や学会などに参加する	4	3	2	1	4	3	2	1		
	③部署の共同演者として、研究に参加できる	4	3	2	1	4	3	2	1		
総合評価(%)				合計 点		合計 点					